

2021年度 石川県高体連テニス部 ポイントランキング制度

1. 目的

- (1) 上位選手の出場大会が増加しているため、大会を間引き出来るようにする
- (2) 全国大会、北信越大会のポイントを県大会に反映する
- (3) 新高校1年生の実績を考慮、したランキングの作成

2. 方法

- (1) 日本テニス協会主催、各地区テニス協会主催大会をG1 ～ G8に分類し、それぞれの大会にランクを付ける。
- (2) 過去1年間の参加大会のうち、それぞれの選手が取得したポイントの中で、上位3大会のポイントを付ける。
- (3) 1試合でも勝利した場合にポイントを与える。(W.Oの勝利は含めない)。
- (4) ポイントは、1年間(次年の大会終了まで)有効である。
- (5) 大会エントリーの配信時点で終了している大会までのポイントを用いて大会のシードを決定する。
- (6) 新1年生のポイント対象大会不足のため入れている全中(県大会、北信越、全国)は地区大会終了後に削除する。
新1年生のポイント対象大会不足のため入れている中牟田(県、北信越、全国)、MUFG(県、全国)は新人大会終了後に削除する。

3. ポイント配分表

	G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8
優勝	410	290	170	90	32	26	17	9
準優勝	287	203	119	63	22	18	12	6
ベスト4	185	131	77	41	14	12	7	4
ベスト8	103	73	43	23	8	7	4	2
ベスト16	62	44	26	14	5	3		
ベスト32	33	24	14	7	3			
ベスト64	17	12	7					

4. 対象大会について

		G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8
協会	全日本Jr選抜(JOC)	全国・U18		北信越・U18		県・U18			
	全日本Jr	全国・U18	全国・U16	北信越・U18 全国・U14	北信越・U16	県・U18 北信越・U14	県・U16	県・U14	
	中牟田			全国・U15		北信越・U15		県・U15	
	MUFG			全国・U15				県・U15	
	県ダブルス						県・U18		
高体連	総体	全国・高校生		北信越・高校 生	県・高校生				
	地区大会						(男)金沢・U17 (女)県・U17		(男)加賀・U17
	新人戦					県U17			
中体連	全中			全国・中学生		北信越・中学 生		県・中学生	

5. 変更点

2019年度から

- (1) 全日本JrU16はシングルスでベスト16、ダブルスでベスト8からポイント対象とする。
- (2) 高体連:2019年のみダブルス大会を消す。
- (3) 高体連:全国選抜を消す。
- (4) 協会: 全日本JrのU14を増やす。
- (5) 上記のグレードは、県外の生徒にも適応する。

2021年度から

- (6) 県ダブルス大会をG6に追加する。
- (7) 予選がある大会は、予選勝ち上がり者もポイント対象とする

【例】ベスト32からポイント対象の大会で本戦32ドローで予選がある場合

予選勝ち上がり(上記の2.方法(3)に該当)で本戦1回戦で負けた --> ベスト32のポイントがつく

本戦から出場で1回戦で負けた-->ポイントなし